



明応二年、年始のあいさつに参上した勤修寺道徳に申された運如上人の年頭のことば

頌春

古稀迎え

いのち寿ぐ

初日かな

慈先に身をゆだねる時、過ぎこし方ですべてにさよならが言えます。

心残しを持つということは、とかく愚痴になりがちで、ひいては不平・不満につながります。すると、いまある姿を素直に認めにくくなります。それを執着というのでしよう。

「つくべき縁あればつき、

離るべき縁あれば離る」

縁のもよほしに、ただ身をまかせ他ありません。

南無阿彌陀佛を依りどころとして、お念仏申しながら、いま確かな道を歩む、それが往生浄土への道。

「すてるとは、まかせること」

そんな境地が、ほの見える歳になりました。

函館別院 輪番 佐々木俊朗

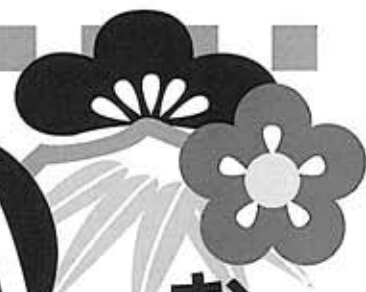
ふれあいの寺 西本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

元旦～1月10日(金)は正月参りのため、月忌参りをお休みさせていただきます。

お西さん職員

'97 いろいろは かるた



元気ハツラツ
西別院
今年もやったるで!

げ



※年齢をごまかしている写真が
数枚あります。ご注意ください。

よ

嫁に来ないかい
僕のところへ



は

花より団子?



て

亭主関白、
亭主淡泊?



か

駆けつけ三杯
今年も飲んで
もらいましょう!



あけましておめでとうございませう
今年もよろしくお願ひいたします

の

能あるタカは尻を出す



見習おう
マイホームパパの
カガミです

み



気を付けよう
その一口が
プタになる

き



まだまだ若い
20歳!

ま



お

お酒は百薬の長
でも飲みすぎると...



人はみかけに
よらぬもの

大阪の血は隠せません

ひ



童顔ですが
高校生では
ありません

ど




わ

笑う門には福来る



え

縁の下の力持ち
マツサージも得意です



さ

サイフのひもはガッチリと
別院の大蔵省です




■みんなでいい顔■

僕が「若い女性より年を重ねられた年配の女性の方がより美しくみえる」と言っていると、豊川町の水橋さんが「30までは親からの顔、30過ぎたら自分の顔」と言われました。若い頃より年を重ねるにつれ、その人の性格、思い、態度などが顔に現れてくるというのだ。今自分はどうだろうか。この先無事に年を重ねたとしても、いついつい憎んだり、ねたんだりする気持ちを繰り返す。先の顔は、怒りの赤おにが、冷酷な青おにが。しかし、その顔が安らぎに満ちた顔にならせて頂けると決まっているから有難い。最後に「みんな、いい顔になれたらいいね」と話して下さいました。

(佐々木)

■仏法には世間のひまをかきで聞くべし■

湯川町の藤野さんは湯川でお店をしていらっしやいます。が、おばあちゃんと娘さん、そして息子さんの三人で順番に店番をされて、それぞれがお寺にお参りしてくださいます。今はとても忙しい時代なのでなかなか一家でお参りすることが難しいかもしれませんが、時間を作ってお寺にも遊びに来てください。きっとそれだけの価値はあると思いますよ。

(石黒)

■心も体もホッカホカ■

時任町の長岡さん、先日お伺いしたとき「不在なので、おかしいな」と思いながら失礼いたしました。後ほどお電話でおばあちゃんのお体の調子が悪かったのと、ご連絡を頂きました。早くお元気な顔を見せて下さいね。

その長岡さんのお宅に十一月にお伺いしたときに、お参りの途中後ろでバチバチと音がしたかと思うと急に暖かくなりました。お参りの後お話

■お金では買えないモノ■

最近テレビ等で、ヒッチハイクの旅をしたお笑いコンビが有名ですが、青柳町の木村紀和子さんの息子さんも、高校生の時に函館から札幌までを野宿をしながら歩き通されたのだそうです。「亡くなった主人がそのとき一番喜んでいましたですよ」と、木村さんは嬉しそうに教えて下さいました。「速い！便利」とされるスピード時代の今。

■親の思い■

本通二丁目にお住まいの堀さんの息子さんは今年から消防署に就職しました。そして十月から半年間職員研修のため、江別で一人暮らしをされています。先日お参りに伺ったとき、「せんせん連絡がこないんですよ。電話するのはいいんですけど、電話するのはいつもちうらからなんです」と堀さんは心配そうにおっしゃっていました。

たよりがないのは無事な証拠といいましても、やっぱり連絡がないと心配なものなんですね。私も学生時代から一人暮らしをしています。ほとんどこちらから親に電話したことがあります。今回堀さんとお話しさせていただいて、やはり私の親も同じことを思っているのかなと思いました。子を思う親の気持ちはいつのときもみんな一緒なんですね。

(山岸)

■本当の家族のように■

亀田本町にお住まいの正村さんは、インコの「マルちゃん」と一緒に参りされます。ペットというより、本当の家族のように会話をされます。

昭和四丁目にお住まいの小島さんも、猫を七匹も飼っておられます。「一匹一匹が性格も違うし、人間と同じですよ。」と小島さんはおっしゃいます。世間では、ペットを衝動買い

■おばあちゃんの漬け物■

大縄町にお住まいの白川クミさん。先日、月参りに伺うとお寺さん、玄関散らかしてすみません」と奥から声が。「何も、何も」と応えながら玄関を入ると、大きな漬け物樽とたくさんの大根が積み上げてありました。「おばあちゃんの漬け物じゃないとダメなんだ、ってみんなが言うもんで、から。」と顔を綻ばせお話ししてくださいました。

(吉村)

愛の亭



しをさせて頂きましたら、薪ストーブにすぐ火がつくようにおじいちゃんが朝用意してくるんですよと話してくださいました。

私の実家のほうでは、なかなか見られない薪ストーブ、今風のストーブにはない体の真から暖めてくれるような、まるで長岡さんのご夫婦のような感じがいたしました。これからご夫婦仲よく一緒に参り、お念仏させて頂きたいと思えます。

(神田)

周りの景色を楽しみながら、自分自身を振り返りながら、一歩一歩自分の足で歩いていく。

「なんともせいたくで、素晴らしい旅だなア」となんだか羨ましくなりました。お父さんの喜び一杯の笑顔が浮かんでくる様です。きっとお金では買えない貴重な何かを得られたのでしようね。

(小笠原)

■とつてもスリム■

湯川一丁目の斉藤さんと柏木町の斉藤さんは奥さん同志ご姉妹なのです。同じ日に両家にお参りするのですが、「何か似ているな」と思い、「もしかしして姉妹ですか？」と尋ねてみました。そのすぐ後に「でも名前が同じだから違いますよね」と私が言つと、「似てますか？兄弟どつし結婚したんですよ」として。本当にびっ

■本当の家族のように■

昭和四丁目にお住まいの小島さんも、猫を七匹も飼っておられます。「一匹一匹が性格も違うし、人間と同じですよ。」と小島さんはおっしゃいます。世間では、ペットを衝動買い

(黒田)

■おばあちゃんの漬け物■

大縄町にお住まいの白川クミさん。先日、月参りに伺うとお寺さん、玄関散らかしてすみません」と奥から声が。「何も、何も」と応えながら玄関を入ると、大きな漬け物樽とたくさんの大根が積み上げてありました。「おばあちゃんの漬け物じゃないとダメなんだ、ってみんなが言うもんで、から。」と顔を綻ばせお話ししてくださいました。

(黒田)

御正忌法要

- ◆ 一月十四日(火) 午後一時半より
- ◆ 一月十五日(水) 午後一時半より
- ◆ 一月十六日(木) 午後二時より

別院では三日間に亘り、御正忌法要を厳修致しますので、皆さまどうぞお参りください。

一月十六日は
親鸞聖人の
御命日です。

利井明弘先生を 囲んでの研修会

〈日時〉平成9年2月6日(木)
2月7日(金)
いずれも午後2時より4時まで
〈会場〉西別院文化会館
〈講師〉行信教校 校長
利井 明弘 先生

※参加費無料です。どしどしご参加下さい。

中央仏教学院 特別講演会のご案内

〈日時〉平成9年2月9日(日)
午後1時30分より
〈会場〉西別院文化会館
〈講師〉中央仏教学院講師
白川 晴顕 先生
会費無料

《平成9年度》 年回表

- ◆ 一周忌 平成八年
- ◆ 三回忌 平成七年
- ◆ 七回忌 平成三年
- ◆ 十三回忌 昭和六十年
- ◆ 十七回忌 昭和五十六年
- ◆ 二十五回忌 昭和四十八年
- ◆ 三十三回忌 昭和四十年
- ◆ 五十回忌 昭和二十三年
- ◆ 百回忌 明治三十一年

十六日会新年会

- 日時 ● 1月16日(木)
御正忌法要終了後、午後2時頃より
- 場所 ● 西別院文化会館
- 会費 ● 1,000円
※会費は当日いただきます。

仏教婦人会新年会

- 日時 ● 1月23日(木)
午後1時より
- 場所 ● 西別院本堂にて

なぜ?なに?どして?



Q 蓮華は泥の中に生じて、泥に染まらない徳を見えているように、仏、菩薩は此の世にあって、世の汚れに染まらず、其の汚れをたよりとして自由自在のおはたらきをされるお方ですから、蓮華が台座に用いられていると聞いたように思います。

蓮の花は、白蓮華が最も高貴、青蓮華は香潔と讃えられると言われますが、ご絵像のご本尊さまの蓮台は、本願寺阿弥陀堂のご本尊さまと共に青蓮華であると承知しています。

この青蓮華であることの因縁を教えてください。(美原4丁目・森 解雄さん)

A 本願寺の蓮台は青で、大台は白。そして、ご門徒さんに下附される御絵像は青。一般寺院の木仏は金のようです。

何故かということになれば、これという理由はなしに、「蓮にも様々な色があるから」ということらしいです。

一般に阿弥陀さまの蓮台が、どうして「青」であるかといえば、『十二礼』の「両の目、浄きこと、青蓮華のごとし」で、仏さまの眼は、青い蓮華にたとえられるからでしょうか。

いずれにしても、いろいろな蓮華の中で、白蓮華が最高という訳ではありません。

(編集部)

にしん 通信



これが最後の通信となり、寂しい事でありますが仕方ありません。いまさらになって気が付いたことですが、海にはたくさん顔があつたのです。四季に合わせた顔のほかに、魚の群れに沿って飛び交うカモメがいる顔。又雨の日の顔ですが、この時期には、岸辺の側は黒で次は灰色、沖は青紫の三色に分かれていきます。このようによくよく考えていきますと、毎日のように顔が変わっているような気がします。聞くところによると、北海道がまだ松前藩の力の強かったころ、西本願寺が北海道の開教を許してもらえず、ご門徒さんは船に乗り、沖へ出て説法(船底説法)を聞いていたそうです。そんなころには、沢山の海の顔を見ながら説法を聞き、喜んでいたのでないでしょうか? そんな話を思い出し、ふっと思ったのが御和讃、如来大悲の恩徳は、身を粉にしても報すべし。の恩徳讃です。長い歴史のある江差別院をご門徒の皆様方の力をあわせ、船底説法が行われていた頃のように、守っていただくのうたいと願いながら、最後のにしん通信を終わらせて頂きます。

龍谷幼稚園 生活発表会 スナップ集

12月2日、西別院文化会館にて行われました。一生懸命練習を重ね、みんな、素晴らしい歌や踊りを披露してくれました。



みんなポーズが決まっていますね! (きく組さん)



ステキな衣裳とかわいいお面をつけて! (さくら組さん)



かわいい白鳥に変身しました。(ぼたん組さん)



さすが年長さん、いきびったりです。(年長組さん)

お知らせ

このたび、京都・本山の命により、佐々木輪番の江差別院輪番兼務が解かれることになりました。江差別院には新しい輪番が決まり、これに伴い約一年余り、輪番代行として出向していた利国が函館別院へ帰ってくることになりました。十二月を持って退職いたしました藤澤に代わって富岡・桔梗・七飯・上磯方面を担当することになりましたのでご報告いたします。

平成七年七月から約一年半という短い期間でしたが、いろいろと御迷惑をかけてすみませんでした。各班長さんには、特にお世話になりました。益・正月参りの案内を間違えて班長さんに届け、木下さんや大浅さん、鍛冶さんや他の皆さんに修正していただき大変助かりました。有り難うございました。心配もあります。一人暮らしの三好さん、鹿島さん。元氣ハツラツですが基田さん、身体にはくれぐれも気をつけてください。不思議なご縁で、私の地区の門徒さんの親せきが岩見沢に居て、私の自坊の門徒さんだったというお宅もありました。広いようで狭い世間だなあとつくづく感じ、ご縁の不思議さ、深さを考えさせられました。岩見沢へお越しの際は、駅の裏の寺ですので、是非遊びに来て下さい。



藤澤 正文

退職職員挨拶
ありがとうございました

園児募集

明るい日差し・暖かいぬくもりが、
のびやかに子どもを
育ててくれます。
人の心のやさしさ(慈悲のこころ)
を伝える宗教教育、
それが**龍谷幼稚園**です。

お問い合わせは

龍谷幼稚園 ☎23-0274

ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持っておられる方、
急に一日用事で出かける方、安心して
お出かけ下さい。

ミッキークラブでおあずかりします。

対象

龍谷幼稚園生 並びに
2歳以上の弟妹

担当

古澤 妙子先生
(元龍谷幼稚園主任)

お問い合わせは

龍谷幼稚園 ☎23-0274

ミッキークラブ ☎27-4304



お西さんテレフォン法話

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

0138 27局 2424番

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ●12月29日(日)~1月 4日(土)…小笠原 | ●2月 2日(日)~2月 8日(土)…輪番 |
| ●1月 5日(日)~1月11日(土)…輪番 | ●2月 9日(日)~2月15日(土)…山岸 |
| ●1月12日(日)~1月18日(土)…利国 | ●2月16日(日)~2月22日(土)…輪番 |
| ●1月19日(日)~1月25日(土)…輪番 | ●2月23日(日)~3月 1日(土)…吉村 |
| ●1月26日(日)~2月 1日(土)…黒田 | |

- 一月 休み
- 二月 三日

浄書(写経)の会

一月 二十六日
二月 後日連絡
会場 日吉町熊谷宅にて
お問い合わせ ☎(0138)546859

土曜の会へ行こう

永代経懇志
ありがとうございました。

おくやみ申しあげます。

※なお、毎月十六日は、十二時半より
十六日会です。

十一月 職員法話	(2月)
十二月 布教使	空知南組 西願寺
十一月 輪番法話	平間 良子 先生
十二月 輪番法話	(午後1時30分より)

ようこそ常例布教へ

後志組 富貴寺
安野 義一 先生
一月

編集後記

▼もういくつ寝ると、和尚オガツツ(お正月)子供頃、オガツツと呼ばれていた私はこの唄が大嫌いでした。そんな私が、今こうして衣姿に袈裟をかけ、お念仏を称えさせて頂いている。これも如来様が私にはたらきかけて下さっているからなのでしょう。不思議な事です。

(小笠原)

▼昨年のお正月、生まれて初めて「グジラ汁」というものを食べました。おかげでお腹だけは、すいぶん大きくなりました。「グジラ汁」また食べたいなあ！今年はお腹は小さく、人間性はビッグになれたらと思えます。イヤちよっと待てよ、小さくても大きくても、自分の足元だけは見失わないようにしないとダメだな。

(石丸)

お便り大募集



仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にてお答えしますので、編集部までお手紙でお寄せ下さい。又、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集しています。どうぞ、お気軽にお便り下さい。



龍谷幼稚園 です



96 12 4



一日の始まりは

「おはよう」から

安西るみ先生

朝は歩いてくる子どもも、通園バスから降りた子ども達も、本堂の前に整列し朝の挨拶をします。入園当初はあちこち周りで遊んでいた子ども達ですが、二学期も終盤を迎えようとしている今、並び方もうまくなり年長、年中、年少と自



分達で分けて並ぶことも出来ず。みんなそろったところで元気に大きな声で本堂に向い「み仏様おはようございます」「親鸞様の像に向い「親鸞様おはようございます」と挨拶します。

一日の始まりは「おはよう」からです。みんなで機嫌よく挨拶することにより気持ちも頑張りうという気になります。またかわい手を合わせるにより自然に「ありがとう」「感謝」の気持ちも出来ればと願っています。

それじゃ今日もみんな「おはよう」でございます。